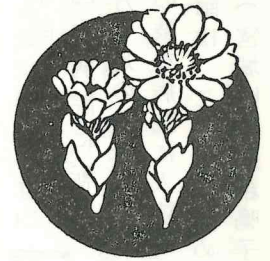


仙台司教区 教区事務所だより



(第 8 号)
昭和52年3月1日

邦人司祭

四月に異動

昭和52年4月1日付をもって、教区司祭団（邦人司祭団）では、次のような人事異動が行なわれる。これは、1月の邦人司祭の月例会（1月31日）の席上、佐藤司教により発表されたものである。

人事異動

深沢守三師 任 西仙台教会主任
本間重治師 任 特別養護老人ホーム
暁星園園長
村首ステファノ師 命 仙台市北部地区福音伝道開拓
川井 啓師 任 古川教会主任、同カトリック保育園兼上原聖マリア

保育園園長

鷹嘴達衛師 任 塩釜教会主任、同カトリック幼稚園園長
佐々木 博師 日本宣教司牧センター所長として東京に転出

渋谷貞雄師 命 司教館付

渡辺昭一師 任 鮫教会主任、ファ

チマ幼稚園園長

梅津明生師 任 築館教会主任、同カトリック幼稚園園長

高田徳明師 兼任 角田教会主任、同カトリック幼稚園主事

平賀徹夫師 命 司教館付（教区事務所勤務）

首藤正義師（助祭） 命 司教館付

（教区事務所並びに元寺小路教会勤務）

渡辺彰宏師（助祭） 命 一関教会付

×× ×× ××

叙階式のお知らせ

村首師の仙台市北部への進出は、最近、急激に膨張している仙台市北部地区の新興住宅地に福音伝道の道を開拓しようとするもの。師はひとまず泉市将監十丁目14の7に民家を借り受け、拠点として活動を開始する。

佐々木師の東京転出は、日本宣教司牧司教委員会の特別の要請によるもの。日本宣教司牧司教委員会では公会議の精神に則り、これからの日本の宣教司牧に指導的役割をもつこの重要なポストに、早くから日本人司祭を当てることを決め、邦人司祭を対象として選考を重ねてきたが、佐々木師の就任を要請してきたものである。佐藤司教は、全国的視野に立って同師の東京転出を承認した。

叙階式のお知らせ



仙台司教区神学生養成委員会では現在東京大神学校最終学年に在学している4人の神学生の司祭叙階の日取りを検討していたが、次の日に行

なることを決定した。

- 一、4月7日（聖木曜日）、神学科四年、教会奉仕者笹氣直哉師を聖香油祝別のミサ中に助祭に叙階する。
- 二、9月15日（国際日・敬老の日）今野東志男、首藤正義、渡辺彰宏、笹氣直哉の4助祭を、元寺小路司教座聖堂において司祭に叙階する。

現在仙台司教区所属の神学生は、右の四師だけなので、この四師が司祭に叙階されると、少なくとも向こう七年間は新たな司祭叙階式はないことになる。

司祭たちの平均年齢の老齢化を考えるにつけても、召命運動の活発化と祈りの必要を痛感させられる。

ミニ情報



◎司牧評議会

常任委員会開催

1月30日午後1時30分から4時30分まで、教区事務所で、司牧評議会常任委員会が開かれ、次のことが決

定された。

- 一、第二回定例会議を5月3日（火）午前10時、元寺小路教会信徒館において開催する。
- 二、司牧評議会規則第3条の2、3に基づき、広く教会内から議案を求め
- る。
- 三、3月13日、提出議案を選定する。

司牧評議会は、教区の司牧、宣教師、使徒職、社会問題、財政等、あらゆることに關して、司教の諮問にこたえ、又一方、下からの提案をまとめて上申し、司教の統治をたすける重要な機関であるが、信徒の間には、まだまだこの機関の存在と重要性の認識は薄い。評議会規則第3条の2と3は、この提案の道を明記しているが、この項目を利用して、多くの建設的提案が寄せられて欲しいものである。

◎佐々木師

鳴子国立病院に転院



去る12月、足の骨折により、仙台市広瀬町の渋谷病院に入院していた佐々木博師は、この2月初め、鳴子国立病院（宮城県玉造郡鳴子町字木

沢一番地）に転院した。

あらためて手術を行ない、加療を続けているが、今春の異動時期までには治癒してほしいもの。

◎西仙台主任代行

平賀徹夫師



佐々木師の入院に伴い、西仙台教会の司牧には、土井師、佐藤師（元寺）、ジョリコール師（心の灯）等が交替で当たっていたが、一関教会助任平賀徹夫師が主任代行を命ぜられ、1月15日赴任、代行を務めている。

◎トラハン師退院

（北仙台主任）

白内障のため1月10日、仙台市日赤病院に入院したが、手術の経過は良く、1月31日無事退院した。

◎賛美歌運動の動き

2月27日、午後1時から2時30分まで、仙台市広瀬河畔教会（仙台市土樋一丁目9-15）で、「ともにうたおう」（合同賛美歌集）発表会が

行なわれる。

合同賛美歌集「ともじうたおう」は、カトリック、ルーテル、聖公会日基教団が、昭和43年から協力して

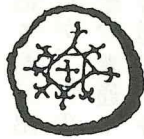
司教様の日程

(2月12日現在)

- 2月14・18日 黙想会(邦人司祭第2グループ 於トラピスト)
- 2月20日 教区財政検討委員会
- カテキスタ会役員会
- 2月21日 教区(邦人)司祭団役員会
- 2月24日 社会福祉法人カトリック児童福祉会理事會
- 2月25日 スペルマン病院理事會
- 2月27日 広瀬川畔殉教祭
- 2月28日 邦人司祭団月例会
- 3月4日 桜の聖母短大卒業式
- 3月9日 青森明の星短大卒業式
- 3月12日 塩釜看護学院卒業式
- 3月13日 司牧評議会常任委員会
- 3月14日 司祭評議会
- 3月18日 聖書美術展オープニング
- 3月19日 白百合短大卒業式
- 3月28・29日 仙台司教区司祭研修会

毎年開いている教会音楽祭を背景として生まれたもので、カトリック側からは、土屋吉正師、帘巧師、村上博子姉等が編纂委員として参加している。この賛美歌の特徴の一つには、短歌による賛美歌や、高田三郎氏等日本人の手になる作詩作曲が多くとり入れられ、又賛美歌の本質である交唱、応(答)唱など再評価されている点にある。この1月に、東京で発表会が開かれて以来、全国各地で発表会が開かれる動きを示している。2月27日には、50曲のうちから25曲位が、各教会の信徒及び独唱者によって発表され、参加者もともじうたう会で、主催者は、どなたでも御自由に参加下さるよう、呼びかけている。

◎ 広瀬川畔、殉教祭



2月27日(四旬節第一主日)午後2時から、広瀬川畔殉教碑前で、往時の殉教者をしのぶ殉教祭が計画されている。主催は仙塩地区教会代表者合同会議。今年、特に仙台市民へのアピールをねらい、祈りと聖

歌によるデモンストレーションを行なう。ユースは、元寺小路教会・広瀬通り1殉教碑への道順で、出発は元寺小路教会を午後1時の予定。

◎ 盛大な入門式



去る12月12日(日曜日)会津若松教会では、無原罪聖母の祝日の公式ミサと、24人の入門式を行なった。ちようどこの日は、会津坂下の農林高等学校の合唱団が、聖堂でモーツアルトのミサ曲を歌う日にあたっており、思わぬ盛大な祝日となった。この入門式をうけた24人のうち、大部分は、25年も前から来日している無原罪聖母会のシスターモニカの導きによるもので、シスターモニカは近く、カナダに、病弱な両親を見舞いに帰国するので、主任司祭ゴンザレス師に引き継いだもの。一度にこんな大勢の入門は初めてなので、師は、「聖母マリア様のお恵みです」と感激しながらも、うれしい悲鳴をあげている。24人が、そろって志を全うできるように、私たちが祈りましょう。

豪雪にも

めげず



青森県カトリック幼稚園連盟では
2月4日、本町教会で会合を催し、

仙台教区司祭

研・修・会

昨年7月12日に開かれた司祭評議
会において、仙台司教区全司祭の研
修会開催が決議されていたが、この
程具体案がきまり、教区内全司祭に
案内が配布された。

日時 3月28・29日

会場 仙台市郊外、作並

グリーングリーン

費用 一万円

講師 ワルケンホースト師(イエズス会士)

上智大学神学部聖書学教授)

テーマ 「主の霊は私達の上にある」
申し込みは、仙台市元寺小路教会
佐藤守也師(評議会書記)が受け付
けている。締切は3月14日である。

52年の予算案を作成、事業計画をた
てた。又、52年度の教職員研修会と、
先ごろ案が出来たばかりの幼稚園就
業規則に続いて作成が急がれている
「職員の心得」について、検討を加
えた。

この日、青森県下22園のうち、出
席出来たのは10園長だったが、折か
らの豪雪のあたりをうけて、普通1
時間行程の弘前からは5時間、1時
間半行程の八戸からは6時間半もか
けての参集だった。

幼稚園会計研修会

おわる

「先生！最後に一つお尋ねした
いのですが：：」帰り際にドアのと
ころで必ずふりかえって質問を操り
返す刑事コロンボを自認するR師は、
講義の合い間合い間に愉快な質問を
繰り返しては皆を笑わせた。

正月十日から十四日まで、盛岡市
繋温泉愛真館で行なわれた幼稚園会
計研修会には、司教区名儀幼稚園の
園長・事務担当者54名が参加、多大

の成果を収めることが出来た。

講義は午前8時30分から午後6時
まで、途中1時間半の昼食時間と、
午前と午後各30分のコーヒープレ
ークをはさむだけのハードスケジュ
ールだったが、講師木原康宏氏の上
手な教え方と、参加者の熱意、R師
の巧まざるユーモアとに助けられて、
堅いはずの会計研修会は、実に楽し
いものになった。

初心者にも、復式簿記の原理と、
資金収支計算書・消費収支計算書・
貸借対照表の相互関係、並びにそ
のつくり方が理解できたのは、大き
な収穫だった。

51年度会計決算報告は、この成果
を生かしたものとなるよう、期待さ
れる。

司教区としては、出来れば、毎年
この種の研修会を開き、徐々に法人
下の各事業所の会計を統一したもの
に整備したいと考えている。

仙台司教区事務所だより第8号
昭和五十二年三月一日発行
発行所 仙台司教区事務所
〒280 仙台市本町一丁目2番12号
TEL 0222 22-7371